

東京毎日 第九千四百九十四号 昭和十九年四月十九日 刊 日一十月四年九和略 帳簿

第二次補強工作は 各方面から注目

貴院方面から候補者を挙げ 文相就任方を交渉か

【東京十九日電】第二次補強工作は各方面から注目を浴び、貴院方面から候補者を挙げ、文相就任方を交渉か、と見られる。...

前途樂觀を許さず 貴院、政黨方面の觀測

【東京十九日電】貴院、政黨方面の觀測、前途樂觀を許さず、と見られる。...

林陸相、あす 首相と重要會見

各方面から注目さる

【東京十九日電】林陸相、あす首相と重要會見、各方面から注目さる。...

重視される民間 飛行機の將來

我國の全量は寒心すべき弱勢 海軍當局でも重視す

【東京十九日電】重視される民間飛行機の將來、我國の全量は寒心すべき弱勢、海軍當局でも重視す。...

貴族院

【東京十九日電】貴族院、各方面から注目を浴び、貴院方面から候補者を挙げ、文相就任方を交渉か、と見られる。...

充分腹案を練り 適任者を物色

首相側近者の觀測

【東京十九日電】充分腹案を練り、適任者を物色、首相側近者の觀測。...

日支實業家間に 提携の機運濃厚

今後の兩國關係に 好影響を期待さる

【東京十九日電】日支實業家間に提携の機運濃厚、今後の兩國關係に好影響を期待さる。...

今週中にも 交渉開始

換算率問題に 飽きも主張貫徹

【東京十九日電】今週中にも交渉開始、換算率問題に飽きも主張貫徹。...

警視總監等の 特別任用廢止

【東京十九日電】警視總監等の特別任用廢止。...

今井田總監 十一日夕陽城

【東京十九日電】今井田總監、十一日夕陽城。...

訪日香港總領 十九日午後

【東京十九日電】訪日香港總領、十九日午後。...

京内新聞記者 十九日午後

【東京十九日電】京内新聞記者、十九日午後。...

東北 日本では

【東京十九日電】東北、日本では。...

ゴシップ

【東京十九日電】ゴシップ。...

丹下左膳

林 不忘作 小田 富彌書

佐藤内科

院長 醫學博士 佐藤 小五郎

ルゼー、デーマンヤ

型横

湯水、排水用ポンプ

型横

店支機動發岡山

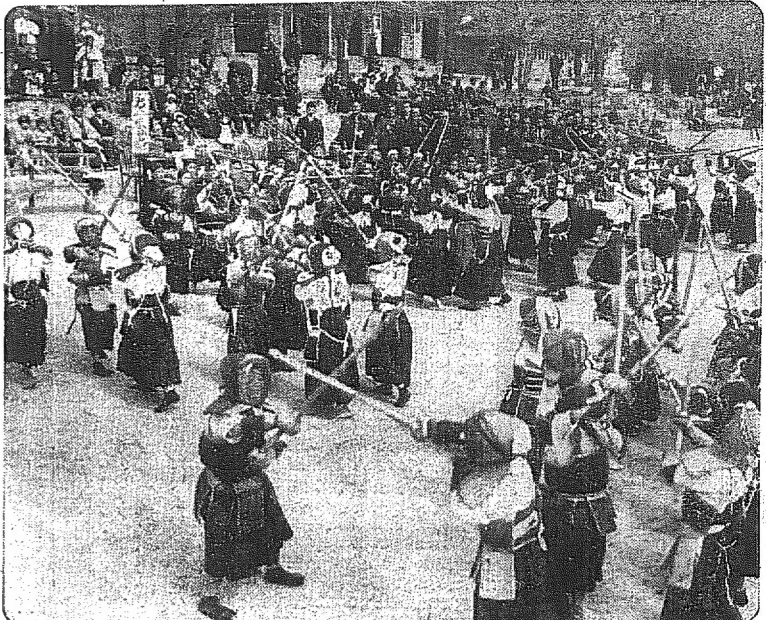
番三〇〇一周本長話電・前驛東京

くさおできに

デザイン

少年剣客の大立廻り

京成電線は七日、野村武蔵大を能く、陣内下々の多量に非難を蒙り、あつた。京成は少少の非難を蒙り、あつた。



春場所・軟式野球

硬球に替けて開くシーズン！
本社「第三回中央大会」迫る

4月22日から

野球に替けて開くシーズン！
本社「第三回中央大会」迫る
軟式野球のシーズンが、本格的に始まる。本大会は、四月二十二日から、五日間にわたって、中央地区の各チームが、争奪戦を繰り出す。本大会は、硬球に替けて、軟式野球が盛んになる。本大会は、硬球に替けて、軟式野球が盛んになる。本大会は、硬球に替けて、軟式野球が盛んになる。



ゆりかごの唄

Y.M.C.A. 音楽隊演奏

ゆりかごの唄
Y.M.C.A. 音楽隊演奏
ゆりかごの唄
Y.M.C.A. 音楽隊演奏

渡歐第一聲！

朝鮮人初の留學

渡歐第一聲！
朝鮮人初の留學
明夜公會堂で大演奏會
渡歐第一聲！
朝鮮人初の留學
明夜公會堂で大演奏會



暗雲漂ふ

極東選手権大會

暗雲漂ふ
極東選手権大會
形勢はなほ悲觀
暗雲漂ふ
極東選手権大會
形勢はなほ悲觀

排球九年度

スケデニール

排球九年度
スケデニール
六月下旬（東京、神奈川、大阪）
七月下旬（東京、神奈川、大阪）
八月下旬（東京、神奈川、大阪）
九月下旬（東京、神奈川、大阪）

半島拳闘選手から

二名出場するか

半島拳闘選手から
二名出場するか
コーチには黄乙秀の聲高し
半島拳闘選手から
二名出場するか
コーチには黄乙秀の聲高し

日本棋院大合手譜

五段 中村勇太 四段 坂井三郎

二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

戦の跡

（一）二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

京成競馬

日曜の結果
第一回（東京）
第二回（東京）
第三回（東京）
第四回（東京）
第五回（東京）
第六回（東京）
第七回（東京）
第八回（東京）
第九回（東京）
第十回（東京）

極東大會の

圓卓會議

中國體育協進會
極東大會の
圓卓會議
中國體育協進會

お花見衣裳大賣出し

春の雑貨品付賣出し
お花見 草履賣出し
お花見 ショールと洋傘賣出し
お花見 草履賣出し
お花見 ショールと洋傘賣出し

養不不良に

ガロスリン

小児成長不良・病後衰弱・結核素質・妊娠時の栄養補給に
本剤は空気が日光に安全に処理された粉状ビタミンAなり
少くとも定期的に服用し、小児の健康を維持する。

牛乳石鹸

洗滌入浴の
日課に「牛乳」
石鹸は、皮膚を清潔に保ち、
病気を予防する。毎日、牛乳石鹸で洗滌し、入浴せよ。

皇室特賣 市内に限り

白王ホワイトワイン

滋養 美味 白王ホワイトワイン
絶対に着せす
白王ホワイトワイン
白王ホワイトワイン

大 一 讀 物

文 藝 春 秋
目 下 本 花 五 月 號

麗 大 懸 賞
美 競 人
選 者 讀 愛
泥 醉 真 の 一 夜
アル コール 夫人
心 田 積
忠 實 なる 獵 犬
遠 藤 四 郎
醉 っ 拂 び 幽 霊
高 橋 千 鶴 夫

懸 賞 當 選
風 本 誌 獨 特 の 連 載 長 篇 小 説
宴 風 川 口 松 太 郎
北 村 小 松

新 鮮 明 朗 街 頭 連 絡
戀 愛 小 説 街 頭 連 絡
伊 東 銳 太 郎
巴 里 魅 惑 了 然 人 の 死
淨 明 寺 五 郎
小 説 支 那 浪 人 の 死
伊 東 銳 太 郎
刑 事 火 の 玉 小 僧 三 浦 守
平 次 歎 きの 菩 薩 野 村 胡 堂

五十枚 新平道中双六
直木 三十五
大遺作
明治座 上演脚本
素晴しき報恩
川村花菱
あ 柳 哀 話 契 縛 の 繩
瀬戸英一

此 長 篇 切 作
明月惡念佛
長谷川伸
や 英 雄 劍 豪 九 州 の 卷
高千穂の神島
平山蘆江

此 長 篇 切 作
仇討たれ戯作
林不忘
顔 羊 鬘 長 篇 眞 實 百 % の 與 太
夢野久作

振 日 本 合 戰 譚
四條畷の戦
菊池 寛

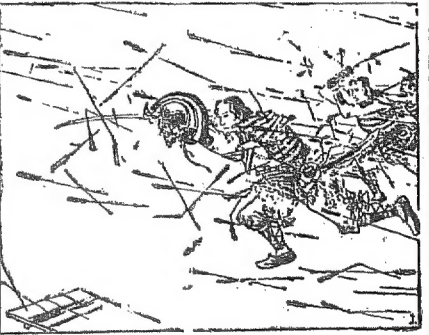


英 雄 豪 傑 諸 五 人 集
源 原 十 傳
堀 田 勇 助
宮 本 武 藏
流 水 火 車 橋 本
中 野 實
誰 も 出 来 ぬ 特 別 大 懸 賞

京 城 日 報

日 報 京 城
百 二 十 共 夕 朝 紙 本
社 報 京 城 日 報
社 報 京 城 日 報
社 報 京 城 日 報

イ ケ タ 小 兒 内 科 病 院
池 田 清 池
田 水 田
勝 禮 季
三 三 雄



白 然 界 の 驚 異

驚 異 す べ き 自 然 現 象 の 解 剖
科 學 書 報 叢 書 第 十 四 篇
限 り な き 知 識 を 追 求 し て 止 ま ら ぬ 人
々 へ 連 接 し て 本 書 に よ り 自 然 界
に 對 する 諸 子 の 一 切 の 疑 問 を 解 明 し
て 茫 々 無 涯 の 大 宇 宙 大 空 に 生
か れ 幾 億 萬 の 星 々 観 天 望 遠 鏡
の 山 岳 火 山 と 温 泉 地 震 と 津 波
水 と 其 變 化 河 川 と 溪 谷 動 植 物 界
に 於 け る 不 可 思 議 な る 生 命 現 象 雲
と 雪 風 と 雨 雷 音 と 光 線 磁 氣
と 電 氣 等 に 至 る ま で 驚 異 其 物 にも
等 し い 大 自 然 と 自 然 界 一 切 の 秘 密
は 通 俗 記 事 に 堪 能 な 學 界 一 流 權 威
者 の 麗 筆 と 弊 社 獨 特 の 鮮 麗 無 比 な
豐 富 な る 寫 眞 と に よ り 茲 に 初 め て
神 秘 の 扉 を か な ぐ り 開 け 其 未 詳
な 姿 を 展 開 し て 見 ます 我 國 最 初 の
自 然 界 本 として 敢 て 滿 天 下 に 推 稱 す
る 偉 大 な 大 作 業 だ り ます

科 學 文 明 の 驚 異												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
山 岳 の 驚 異	海 の 驚 異	昆 虫 の 驚 異	顯 微 鏡 下 の 驚 異	電 氣 の 驚 異	動 物 の 驚 異	航 空 の 驚 異	最 近 兵 器 の 驚 異	動 物 の 驚 異	風 景 の 驚 異	植 物 の 驚 異	山 岳 征 服 の 驚 異	金 礦 及 金 礦 床
山 岳 の 成 因 山 岳 の 形 容 奇 異 山 岳 最 新 の 山 岳 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	海 の 成 因 海 の 深 度 海 底 の 形 容 海 底 最 新 の 海 底 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	昆 虫 の 成 因 昆 虫 の 形 容 奇 異 昆 虫 最 新 の 昆 虫 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	顯 微 鏡 下 の 成 因 顯 微 鏡 下 の 形 容 奇 異 顯 微 鏡 最 新 の 顯 微 鏡 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	電 氣 の 成 因 電 氣 の 形 容 奇 異 電 氣 最 新 の 電 氣 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	動 物 の 成 因 動 物 の 形 容 奇 異 動 物 最 新 の 動 物 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	航 空 の 成 因 航 空 の 形 容 奇 異 航 空 最 新 の 航 空 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	最 近 兵 器 の 成 因 最 近 兵 器 の 形 容 奇 異 最 近 兵 器 最 新 の 最 近 兵 器 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	動 物 の 成 因 動 物 の 形 容 奇 異 動 物 最 新 の 動 物 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	風 景 の 成 因 風 景 の 形 容 奇 異 風 景 最 新 の 風 景 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	植 物 の 成 因 植 物 の 形 容 奇 異 植 物 最 新 の 植 物 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	山 岳 征 服 の 成 因 山 岳 征 服 の 形 容 奇 異 山 岳 征 服 最 新 の 山 岳 征 服 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白	金 礦 及 金 礦 床 の 成 因 金 礦 及 金 礦 床 の 形 容 奇 異 金 礦 及 金 礦 床 最 新 の 金 礦 及 金 礦 床 學 科 學 者 諸 君 へ 告 白
定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分	定 價 三 角 五 分

蜂 ブ ド ー 酒

「先づ健康」より
「先づ一杯」です
先づ召上げられ……
活々とした化粧に
勝る血色 潑刺と
した健康美に輝く
お肌 そこに……
先づ蜂ブドー酒の
眞價を見出される
でせう……

美味 滋養・品質第一

店 商 衛 兵 利 蔭 近 設

結核、癌、結石、胃腸病、脚氣、傳染病、蛔蟲、糖尿病、血管硬化、諸婦人病、淋疾等に効果顯著

の原基であるに
應器にカワチン
B₂、B₃、C、D、E
強して榮養及び治病
ことに完全な純粹
がピタモである。

並に森元博士の創製
例證の一つに値ひす
得難く、得ても保存
薬館中の物となつ



醫學博士

ビタモ一錠中のカロチンは牛乳八升
九合中のビタミンAに相當す

なわけであるが、今日迄この必要に照して、イタミンAが肝臓のミトコンドリアの何處にゐたか、

▼ピタモはウイタミンAの原基カロチン以下B、C、D、E

ある。即ち個々の作用から見れば、イタミンAが不足した場合、他のビタミンが不足した場合、異なる性質の病状であるけれども、

カロチンが不足したために起る病は、全身の、軟弱的なもので、

然るにD以外の各ビタミンA体内では合成されないから、非常に食物又は養料によつて、經絡の外部から供給せねばならぬのだ、食物不足で起るもの

供が、充たすにはれぬかに因る。

▼最良のヴィイタミンA
給源體はカロチンで
ある

カロチンはヴィイタミンAの原素
であつて體內に蓄積せられて、まづ
カロチンとして保存せられて、その
後脂肪に服ふべきものである。その
上ヴィイタミンAはAとして服ふよ
りカロチンとして服ふ體内で

一、ビタミンはヴィイタミンAの
原素カロチンを主として他の
D、E、K、B₁、B₂、C、
正の各種ヴィイタミンも同式

北濱大教授は博士とて、北濱博士はそ
のカロチンを主として、ビタミンはそ
の原素であるといふ。ヴィイ
タミンAが最も有益なもので、蓄積に
合ふは脂肪といへば、ビタミンより他
にない。

▼人にある様に見えて
ないのは金とヴィイ
タミン

結婚でも離婚でも、神祕變
明も、朝令夕改も、其世との隔
越に隔たりに、ヴィイタミン過剰
に因る弊害を記さねばならぬ。か
ら、ビタミンの成分の明から、
相対するは、成分の明から、
相対するは、成分の明から、



藥至價廉		粉 末	一〇〇瓦入 五〇〇〇
錠 劑		一〇〇錠入 一〇七〇	三〇〇〇

電話本局一七〇九
振替口座大阪三三九一九

